

政務活動費を使用した議員活動について

安全で美味しい学校給食を実現する運営管理システムの調査研究（平成30年2月1日～2日）

目的

先進の学校給食管理運営システムを研究し、半田市の学校給食の異物混入や食中毒の防止策づくりに役立てます。



視察地

埼玉県川越市・東京都東村山市
・立川市

学んだこと

昨年刻み海苔を介したノロウイルスによる食中毒が発生した立川市の学校給食センターを視察してまいりました。視察によって、先進の運営管理と厳しい食材調達基準を設けていた施設で食中毒が発生した事が分かりました。しかしこの管理レベルによって、原因究明と事故後の改善も速やかに行うことができたとのことでした。また、東村山市では、独自の食育を実践していました。

半田市に活かせること

- ・先進の運営管理で行う学校給食センターを、早期に建設する。
- ・厳しい食材調達基準を設け、異物混入や食中毒の起きない仕組みを目指す。
- ・子どもたちが、人気の献立レシピを家庭に持ち帰る事ができるようにし、給食への関心を高めるよう努める。
- ・保護者向けの食育講座を設ける。

災害発生時の初動対応と震災からの復興状況について（平成30年1月18日～19日）

目的

大規模災害時は発生直後から情報の収集・伝達等の臨機応変での確な初動対応が極めて重要です。被災地の実情から初動対応を学び地域防災計画に生かせるように調査研究していきます。



視察地

宮城県山元町・石巻市

学んだこと

- ・震災後、最も重要視したのが避難誘導である。
- ・人、資機材、通信機器、避難所等全てが不足。
- ・一週間以上たってから職員の初動対応が始まった。
- ・限られた資源のなかで優先順位の判断が困難であった。
- ・様々な所に備蓄されている備蓄品が不足していた。
- ・7年経っても復興は進んでいないと感じた。

半田市に活かせること

- ・備蓄品は更なる充実が必要である。（各家庭も同じ）
- ・避難所生活には日ごろから地域の繋がりが大変重要。
- ・全ての部署、避難所等に女性へのきめ細かな配慮が必要。
- ・職員も被災者となる事が予想されマンパワーが足りなくなる事が想定される。

